	令	和4年度 事務事業詞	平価表	9164 一般会計
事務事業名	観光等促進事業			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
争伤争未担ヨ	サルスポーツ部	イベント組坐理	イベント組光区	河村 音士

1. 位置づけ・事務事業	1. 位置づけ·事務事業の期間										
	基本目	漂	社会の健康・	社会の健康・市民の活力があふれるまち							
総合計画体系	個別目	漂	まちのにぎわ	まちのにぎわいと地域経済の振興を図る							
	めざす	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	多くの人が「	多くの人が「大和」に訪れ、まちの魅力も高まっている							
根拠法令	名称										
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	無								
東双東米の期間		事業開始年度		事業終了(	予定)年度	事業期間					
事務事業の期間 平成03年度						設定無し					

平成03年月	芰									設定無	ŧ [	
2. 事務事業の概要												
対象	総	事業費								(単	位:千円	
市民、市外からの来訪者				3年度	き(決	算額)	4年度	(決算額	預)		(予算額)	
		事業費				1, 221		12	2, 648		17, 19	
		人件費				9, 231		10	), 422		12, 60	
目的	á	総事業第	貴			10, 452		23	3, 070		29, 8	
本市の地域資源や魅力を効果的に活用・発信し、市	片外か	5年				頁)財源内	訳					
らの来訪と人々の活発な交流を促進するとともに、	賑わ			国支出								
いを創出します。				県支は	出金							
手段、手法【実施手法:直営・委託	]			市債								
・市民参加型の歌謡イベントを実施します。				その作							1, 20	
<ul><li>・イベントキャラクター「ヤマトン」を活用したF</li></ul>	PRE			一般原							15, 99	
行います。	<u> </u>	1-T = L		<u>合</u> 計							17, 19	
・賑わいを創出する新たなイベントを実施します。	3	<u>. 活動</u>										
	*		歌			実施回数				È	単位 回	
	重		説明	歌語	子べ、	ントの実施	i回数					
	扌					3年月	度	4年度	(当該年度)	)	5年度	
		票 指注	標値	予	定	1			2		12	
成果(効果·予測)		1   '"		実	績	0			4			
<ul><li>・市全体の魅力アップやイメージアップに貢献する</li></ul>	ること	名利	SNS	によえ	ろ情報	L B発信回数				È	単位 回	
ができます。		F										
	重	<b>IJ</b>	トー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	SNS	2 区几	3年	-		(当該年度)	<u> </u>	5年度	
		<b>≖</b> │	L## / <del>- -</del>	予	定	120			120	4	120	
		2   指	標値		績	116		136				
		77.74		大	<b>小</b> 貝	110	0		130			
	7									Ė	単位	
	重		説明									
課題	ŧ					3年月	度	4年度	(当該年度)	)	5年度	
・現状の歌謡イベントやヤマトンを活用したPR沿		票 指導	標値	予	定							
継続しつつ、地域資源を活用した新たな取り組み 施することにより、コロナ禍が続く状況の中で販	, _ , ,	3   14		実	績							
を促進できるかが課題です。	Д4JV,	名科	ς		•	l				È	単位	
		ਰੀ <u>-</u>	' <u> </u>     説明									
	重	∌J	לעיונםיו			3年月	<del>ri</del>	1年度	(当該年度)		5年度	
	村	≖┃	L## / <del></del>	予	定	04)	又	十十戊	(コ欧干及)		0十尺	
		4   指	標値									
				美	績							

 2年度
 I:現状のまま継続
 3年度
 I:現状のまま継続
 4年度
 I:現状のまま継続

イベントを円滑に運営するための取り組みをさらに推進するとともに、さまざまな媒体を活用して、イベントが持つ魅力を市内外に発信していきます。

今後の方針等

【第2期「健康都市 やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】

5. 評価結果									
- · bt I. lime d.lef %1/2	i	評価結果	Į	市が関与する必要性があるか。					
	2年度	3年度	4年度	A:市が関与する必要性が高い。					
市の関与の妥当性	Α	Α	А	本事業に市が積極的に関与することで、市民の活力の向上とともに、交流人口の拡大を図ることができると考えます。					
	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。					
	2年度	3年度	4年度	B:成果を上げる余地が一部ある。					
事務事業の成果	В	В	В	現在の取り組みについて、さらに参加者を増やすことを検討する余地があります。					
	評価結果			事業費、人件費は適正か。					
	2年度	3年度	4年度	A:経費は適正な水準である。					
事業費・人件費	Α	Α	Α	主な事業費は、歌謡イベントの委託料であり、その予算額については精査した上で決定しています。					
	Ī	評価結果	Į.	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。					
	2年度	3年度	4年度	A:受益・負担は適正である。					
受益・負担の公平性	Α	Α	Α	本事業で開催を予定していたイベントは、全市民を対象とし、概ね参加無料で開催したものであり、受益・負担の公平性は保たれてると考えます。					
	Ī	評価結果	Į	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、 SDGSの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。					
	2年度	3年度	4年度	A:社会的配慮を十分に行っている。					
社会的配慮	А	А	А	広報やまと等の市広報媒体やSNS等の活用に加え、メディアに積極的に情報提供して情報発信をすることで、市民に加え市外の方にも市の観光等促進事業を周知できたと考えます。					

	令	和4年度 事務事	<b>業評価表</b>	9165 一般会計
事務事業名	イベント観光協会支援事業			
車殺車業担业	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	文化スポーツ部	イベント観光課	イベント観光係	河村 章太

1. 位置づけ・事務事業	1.位置づけ・事務事業の期間										
	基本目	漂	社会の健康・	社会の健康・市民の活力があふれるまち							
総合計画体系	個別目:	標	まちのにぎわ	まちのにぎわいと地域経済の振興を図る							
	めざす	<b></b>	多くの人が「	多くの人が「大和」に訪れ、まちの魅力も高まっている							
根拠法令	名称										
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	無								
車双車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間						
事務事業の期間 平成13年度					設定無し						

事物争未の期间	平成13年度									設定	巨無し	
2. 事務事業の概要												
対 象		総事	業費							(	単位:-	千円)
大和市イベント観光協会				3年	度 (決	算額)	4年度	(決算	額)	5年度	医(予算	額)
		事	業費			12, 702			6, 913		1	19, 345
			、件費			8, 933 21, 635			7, 444 4, 357			5, 958
目的		総	事業費		2	25, 303						
	担う大和市イベント観光協会の		5年度事			質) 財源内	]訳					
運営を支援します。					出金							(
					出金							(
手段、手法【実施手法		_		市債								
	会に対して補助金を交付しま			その	·-							(0.045
す。	会の運営や事業についての支			合	財源							19, 345 19, 345
・人和川イハント観光版   援、助言を行います。	云の連貫や事業についての文	2	活動内容		11						1	. 9, 940
1次、切日で111、より。		<u>ن</u> ک			<del>.</del> Д. г.	¥64.					H /L	
		活	名称	助金2	之付回	致 ————————————————————————————————————					単位	回
		動	内容説明	月 一4	年間に	補助金を引	で付した回	回数				
		指				3年	度	4年度	(当該年	度)	5年度	F
		標	15.1= /±	子	定	1			1		1	
		1	指標値							+		
成果(効果·予測)				実	績	1			1			_
・交流人口の増加につな	げることができます。		名称 5	三期監3	<b></b> 工	事会、総会	<u> </u>				単位	□
· ·	アイメージアップに貢献すること	活		容説明 定期監査、理事会、総会に出席した回数								
ができます。		動	内谷武功	H LE	功監査							
		指				3年	度	4年度	(当該年	度)	5年度	Ē
		標	   指標値	予	定	3	}		3		3	
		2		宝	績	3	<u> </u>	3				
					454							
		活	名称								単位	
		動	内容説明	月								
		指				3年	度	4年度	(当該年	度)	5年度	F
	つながるプロモーション活動が	標	110 100 100	予	 定		<i>/</i>	. 1 /2	1-1		_ 0   /2	
効果的に展開できるよ	う、イベント観光協会と綿密に	3	指標値							-		
情報共有や連携を図っ	ていく必要があります。			実	績							_
			名称			-					単位	
		活		-								
		動	内容説明	Ħ								
		指				3年	度	4年度	(当該年	度)	5年度	Ę
		標	   指標値	予	定							
		4	一門不但	-						+		
				美	績							

**2年度** Ⅱ:見直しのうえで継続 **3年度** Ⅱ:見直しのうえで継続 **4年度 Ⅱ:見直しのうえで継続** 

大和市イベント観光協会が安定的に運営できるよう支援を行うとともに、市の魅力をさらに市内外に伝える ための取り組みや情報発信ができるよう、協会と引き続き協議し、検討していきます。

**■ 「第2期「健康都市 やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】** 

今後の方針等

5.評価結果				
H   I   H   I	Ī	評価結果	1	市が関与する必要性があるか。
	2年度	3年度	4年度	A:市が関与する必要性が高い。
市の関与の妥当性	Α	Α	A	大和市イベント観光協会は、本市の観光事業の振興と発展を目的に、市がその設立から関わってきた団体であるため、今後も継続的に市が関与する必要があると考えます。
	評価結果		//m	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	2年度	3年度	4年度	B:成果を上げる余地が一部ある。
事務事業の成果	В	В	В	フィルムコミッション事業については、都市近郊のロケ地であることのPRに加え、制作会社等からの相談等に丁寧に対応することにより、さらに成果を上げることができると考えます。
	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A:経費は適正な水準である。
事業費・人件費	Α	А	А	事業費は、大和市イベント観光協会の予算書及び事業計画を精査した上で決定しており、事業を円滑に運営する必要経費として適正な水準にあると考えます。
	Ī	評価結果	1	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性	А	А	А	本事業で支援する大和市イベント観光協会は、市全体の魅力アップやイメージアップ への貢献を考えて事業運営をしており、受益・負担の公平性は保たれていると考えます。
	Ē	評価結果	1	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、 SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	2年度	3年度	4年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮	А	А	Α	大和市イベント観光協会の各種事業について、広報やまと等、市の広報媒体やSNS 等の活用のほか、各種メディアを通じた情報発信により、市民に加え市外の方にも市 の魅力を伝えることができたと考えます。

	令和	和4年度 事務事業	評価表	44018 一般会計
事務事業名	観光イベント支援事業			
<b>車</b>	部名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	サルフポーツ郊	イベント細火罪	イベント細平板	河针 幸干

	N = 4 · 1 = 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1										
1. 位置づけ・事務事業	業の期間										
	基本目	票	社会の健康・	社会の健康・市民の活力があふれるまち							
総合計画体系	個別目	票	まちのにぎわ	まちのにぎわいと地域経済の振興を図る							
	めざす	<b></b>	多くの人が「	多くの人が「大和」に訪れ、まちの魅力も高まっている							
10 th 1 1	b 74										
│根拠法令 │	名 称										
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無			無							
事政事業の期間		事業開始年度		事業終了	(予定) 年度	事業期間					
事務事業の期間 平成03年度						設定無し					

ず勿ず木の別問	平成03年度		設定無									無し	
2. 事務事業の概要													
対 象		総事	業費								(单	位:-	千円)
各観光イベントを主催す	る実行委員会				3年度	〔)決	算額)	4年度	(決算額	額)	5年度	(予算	額)
			業費				0		4	2,000			3, 465
			件費				2, 978		4	2, 978			3, 724
目的		総	事業費				2, 978		4	1, 978			7, 189
	る実行委員会の運営を支援しま		5年度				頁)財源内	訳					
す。					国支								(
てい エナ【中本エナ	<del></del>				県支出	出金							(
	<b>手段、手法【実施手法: 直営</b> 市内で行われる観光イベントの主催者に対して、補助				市債 そのf	Ш							(
金を交付します。	**ントの主催有に対して、補助				一般則								3, 465
	なま行委員会への参画や開催												3, 465
	を広報やまとや市ホームページ	3	活動内		- н								0, 100
	の運営に対し支援を行います。	<u> </u>			テ禾日	<b>△</b>	出席回数					単位	□
1/H2/1 / W 01-C ( 7 / )		活										丰四	<u> </u>
		動	内容部	朔	市職	員が	実行委員会	等準備会	に出席	した回数			
		指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度	
		標	   指標 <sup>.</sup>	値	予	定	38	3		38		38	
		1	10.12		実	幺圭	18	)		22			
成 果 (効果・予測)	1 Port on 1 10 and he led					<b>不</b> 其	10	)					
・交流人口の増加につな	けることかできます。 アイメージアップに貢献すること	: <b>-</b>	名称	補具	助金交	付件	数					単位	件
■・甲室体の魅力/ックや ■ ができます。	イメーンテックに貝紙すること	活動	内容説	朔	補助	金を	 交付した件	<del></del> 数					
<i>1</i> , <i>C G G y</i> ,		指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度	
		標	J = 1 = 1		予	定	4		• • • •	3		4	-
		2	指標値										
					実	績	0			1			_
			名称									単位	
		活	内容訪	5 AA									
-m or		動	P   P   D	נפט			0.5			/.u.=4	.		_
課題		指					3年	<b></b>	4年度	(当該年度	)	5年度	
	光資源の活用のために、より効	標 3	指標·	値	予	定							
果的な情報発信をして	いく必要があります。	٥			実	績							_
			名称									単位	
		活										+14	
		動	内容部	明									
		指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度	
		標	指標	指標値		定							
		4	) H I/K		実	績							_
					~	小貝							

 2年度
 I:現状のまま継続
 3年度
 I:現状のまま継続

今後も、市全体を賑やかにする各種イベントを円滑に運営するための取り組みを推進するとともに、さまざまな媒体を活用して、これらのイベントが持つ魅力を市内外に発信していきます。

今後の方針等

【第2期「健康都市 やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】

5.評価結果									
	Ī	评価結果	į	市が関与する必要性があるか。					
	2年度	3年度	4年度	A:市が関与する必要性が高い。					
市の関与の妥当性	Α	Α	Α	本事業は、市内外から多くの人を集める魅力的なイベントを円滑に運営するためのものであり、今後も継続的に市が関与することで、市民の活力の向上や交流人口の拡大をより一層推進することができると考えます。					
	評価結果		Į.	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。					
	2年度	3年度	4年度	B:成果を上げる余地が一部ある。					
事務事業の成果	ı	ı	В	新型コロナウイルス感染症の影響があり、令和4年度は神奈川大和阿波おどりのみが 開催されました。					
	評価結果			事業費、人件費は適正か。					
	2年度	3年度	4年度	A:経費は適正な水準である。					
事業費・人件費	A	A	A	市全体を賑やかにする観光イベントに対する補助金であり、その額については事 画等を精査した上で決定しています。					
		评価結果	1	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。					
	2年度	3年度	4年度	A:受益・負担は適正である。					
受益・負担の公平性	_	_	Α	市全体を賑やかにする観光イベントに対する補助金であり、その受益・負担の公平性 については適正だと考えています。					
		評価結果	1	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、 SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。					
	2年度	3年度	4年度	A:社会的配慮を十分に行っている。					
社会的配慮	-	-	Α	イベント開催時には、広報やまとをはじめ市の広報媒体を使って広く情報提供し、多くの市民の参加を図っています。					

	令和	和4年度 事務事業	评価表	9166 一般会計
事務事業名	大和市民まつり支援事業			/1X A FT
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
	文化スポーツ部	イベント観光課	イベント観光係	河村 音大

1.位置づけ・事務事業の期間									
	基本目標		社会の健康・市民の活力があふれるまち						
総合計画体系	個別目標		まちのにぎわいと地域経済の振興を図る						
	めざす	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	多くの人が「大和」に訪れ、まちの魅力も高まっている						
根拠法令	名称								
当該事業の法令等によ	の有無	無							
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了( <del>-</del>	予定)年度	事業期間			
	昭和53年度					設定無し			

予切予末の利用	昭和53年度									設定無し			
2. 事務事業の概要													
対 象		総事	業費								(単	<u>i位:</u> =	f円)
大和市民まつり実行委員	(会				3年度	(決	算額)	4年度	(決算額	額)	5年度	(予算	額)
			業費				1, 436		:	2,060		1	1,500
			件費				7, 444			8, 188			9, 681
目的		総	事業費	_			8, 880		10	0, 248		2	1, 181
大和市民まつり実行委員	会の運営を支援します。		5年度				頁) 財源内	訳					
					国支は								(
手段 手注【宝饰手注	· 店份	1			県支b 市債	口亚							
	手段、手法【実施手法: 直営 ・大和市民まつり実行委員会に対して、補助金を交付し		4		その他								
・人和中氏まつり美有安貞芸に対して、補助金を交行します。						一般財源							
. *	務局として、まつり全体の運営				·////								1, 500 1, 500
を支援します。		3.	活動内	]容									
			名称	実行	亍委員	会・音	部会等開催	回数				単位	口
		活動	内容記		<b>治明</b> 役員会、実行委員会、6部会の開催回数					 ①数			
		指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
		標	   指標	店	予	定	25			25		25	
		1	拍情	110			1.5	7		10			
成果(効果·予測)					実	視	17			13			
・交流人口の増加につな	红	名称	イベント実施日数       単位       日								日		
・甲至体の魅力/ッ/、   ができます。	イメージアップに貢献すること	活動	内容記	兑明	明 イベントの実施日数								
•		指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
		標	   指標	値	予	定	2			2		2	
		2	74 14 12		実	績	0			0			-
				出几	出店数						店		
		活動	内容記	兑明	市民まつりに参加した市民団体等の出店数								
課題		指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
	染症の影響により、令和5年度	標	  指標値		予	定	33	0		330		330	
に会場で開催するならば4年ぶりとなりますが、コ ナ禍の中でも実際に会場で実施できる内容について、		3			実	績	0		0				
慎重に調査・研究してい	いくことが必要となります。	`-	名称							単位			
		活動	内容記	兑明									
		指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
		標 4	指標	値	予	定							
		4			実	績							-

今後の方針等

<mark>2年度 Ⅱ:見直しのうえで継続 3年度</mark> Ⅰ:現状のまま継続 <mark>4年度 Ⅰ:現状のまま継続</mark>

# ・今後も、市民まつりが円滑に開催され、多くの市民に愛されるイベントとなるよう、実行委員会の運営支援を継続していきます。

- ・令和4年度は市民まつりが中止になりましたが、代替企画としてオンライン企画を開催しました。
- ・今後について、再度オンライン開催に向けた検討を行う一方、コロナ禍の中でも実際に会場で行うことができるようになった場合の開催方法についても、調査・研究が必要となります。

【第2期「健康都市 やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】